

いちのみやの家計簿

一宮市の1年間を500万円の家計にあてはめたら・・・

一般会計の令和元年度歳入決算額1,179億円を年間500万円の家計に置き換えてみました。

収入 (入ってきたお金)		支出 (出ていったお金)	
給料(市税)	217万円	食費(人件費)	76万円
諸手当(地方交付税など)	85万円	医療費・社会保険料(扶助費)	142万円
パート収入(使用料・手数料など)	33万円	光熱水費、被服費など(物件費・補助費等)	115万円
預金引き出し(基金の取崩し)	14万円	車や家財の修理代(維持補修費)	3万円
貸したお金で返してもらった分(貸付金返済額)	5万円	子どもたちへの援助(繰出金)	52万円
親からの援助(国・県からの補助金)	111万円	ローン返済(公債費)	39万円
住宅・車のローン借入(市債)	35万円	家の増改築・車の購入など(投資的経費)	42万円
合計	500万円	貸したお金(投資及び出資金・貸付金)	6万円
		預金(積立金)	14万円
		合計	489万円
<p>令和元年度はお財布に11万円残りました。これは令和2年度以降の支出に使われます。</p>		<h3>繰越金</h3>	
ローン残高(市債残高)	455万円	カード引去確定額(繰越事業費)	0万円
預金残高(基金残高)	32万円	財布残金(令和2年度予算繰越分)	11万円
		合計	11万円

市の支出を性質別に分類したときに用いられる経費が、人件費、扶助費、公債費などです。これらの用語は、家庭では普段使われていないものが多いことから、この「家計簿」では人件費を食費、扶助費を家族の医療費・社会保険料、公債費をローン返済などのように置き換えています。それぞれの経費の内容は次のとおりです。

経費の種類	内容
人件費	職員(義務的経費)の給料や手当、議員報酬などの経費
扶助費	生活困窮者、児童、老人、障害者などを援助するための経費
公債費	借入金の元金や利子を支払う経費
物件費	消耗品費や旅費、公共施設の運営費などの経費
維持補修費	公共施設などの保全のための経費
補助費等	団体などへの補助金、保険料、講師等への謝礼金、各種事業への負担金などの経費
繰出金	国民健康保険事業や介護保険事業などの特別会計に支出する経費
投資的経費	道路、公園、学校などの公共施設を整備するための経費
積立金	収支不足を補う基金や、公共施設の建設など、特定の目的のための基金への積立金
投資及び出資金	病院事業や上下水道事業への出資などのための経費
貸付金	法令や条例などにに基づき、直接又は間接に貸付をする経費